

●日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞（ソフトウェア部門）第10回候補ご推薦のお願い

いまやORの研究・教育・実施においてはソフトウェアが不可欠のツールとなっています。しかも、年々多数の新しいすぐれたソフトウェアが作られています。これらは、はたして、広く有効に使われて、世の役に立っているでしょうか。

本学会員の声として、ORに関連するソフトウェアを紹介し、評価し、会員に知らせてほしい、という要望がしばしば寄せられています。

学会では、このような情勢をふまえ、1985年度から優秀なソフトウェアの顕彰を実施いたしております。つきましては、今年度も下記の要領で、広く学会員から募集することになりましたので、奮ってご応募ください。

なお、本賞を、事例研究奨励賞の中のソフトウェア部門といたしましたのは、過去の事例研究奨励賞においてコンピュータ・システムの開発に対する授賞を行なった実績も参考として決定したものであります。

〈募集要領〉

1. 賞の名称：日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞（ソフトウェア部門）
2. 選考の対象：ORの教育・実務において広くOR学会員に役立つもので、次のような対象を想定しております。
 - (1)教育用ソフトウェア
大学・企業・その他教育機関においてOR教育研修用のソフトウェア
 - (2)OR技術の先端的ソフトウェア
3. 応募資格：本学会の会員（個人に限らずグループや企業も対象となります）
4. 応募手続(1) 提出書類
 - ①正会員による推薦状 1部
推薦状は学会所定の用紙とします。
 - ②ソフトウェア機能説明書（A4判3枚以内）5部
機能説明書は学会所定の用紙とします。
 - ③その他参考資料

Input/Outputの例、解説書等の参考資料があれば、各1部添付してください。ただし、提出の義務はありません。

(2)提出先：日本OR学会表彰委員会

(3)応募締切：平成6年11月30日(水) 必着

5. 表彰：受賞者には、OR学会総会その他適当な機会に賞牌を授与するとともに、受賞ソフトウェアの要約をOR誌に掲載して表彰する。

6. その他：(1)応募するソフトウェアは、広くOR学会員に役立つことが必要な条件であるため、一般学会員からの利用の要請を受けたときは、その便に応じることとしてください。ただし、学会は、利用についての仲介の労をとることはいたしませんから、当事者間で直接話し合ってください。

(2)受賞にもれたソフトウェアについても、適当なものについては、主な機能等の紹介をOR誌に行なうこととします。

(3)応募者は、きたる10月9、10日に開催される本学会秋季研究発表会のペーパーフェアまたはソフトウェアショーにおいてあらかじめ発表されますようおすすめします。

●新設研究部会・グループ案内

〔自動車市場の計量分析〕

研究内容：途上国に対する技術移転の1つとして、日本の自動車市場が成長前期にあった頃に開発し有用であったマーケティングの諸手法を当時の実例とともに報告し、参加者の理解を深め、現在の実例データを入手して再評価する場とする。可能ならパソコンソフトを開発し、応用例の増加を図りたい。運営：開催場所、東京国際大学国際交流研究所（山手線内側高田馬場駅前FIビル6F（1Fは東海BK））Tel.03(3205)1677。毎月第3水曜日18時頃～20時頃、6月より開始。期待される成果：例えば当時の日本と同じ成長前期にある途上国の耐久消費財等の市場の予測に使えるであろう。

〔ORリテラシー〕

ORの実施を推進し、企業や行政の中でORを活用するために、基本的に必要とされる知識や技能とはどのようなものなのでしょうか。この研究部会では、それ

らをORのリテラシーとしてとらえ、OR広報研究部会での「ORストーリー」についての研究をさらに進め、それらはどのようにして教育し、習得し、普及できるのかについて研究します。

つまり、この研究部会の目的はORリテラシーの枠組みを確立し、その普及と教育の基本的な構想をまとめることにあります。基本的なモデル開発と利用の技法、問題の取り扱い方、等についてORリテラシーの立場からテキストの概念をまとめることもできればとも考えています。さまざまな技法に細分化されてしまいがちなORについて、共通の入口と枠組みを作り出す可能性を探り、それを通してORカリキュラムのあり方や、大きくはORのアイデンティティにも迫ってみたいと思います。

実務の立場から、あるいは教育の立場から、ORリテラシーを考えてみたい方々の幅広い参加をお待ちします。研究会は原則として毎月1回、東京で夕方に行ないます。参加希望の方は下記にご連絡ください。

主査：高井英造：静岡大学人文学部経済学科
静岡市大谷836 Tel.054(237)1111
内3701 Fax.054(237)2975

幹事：館 正道：(株)日本総研 経営システム研究部
東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル Tel.03(3288)4679
Fax.03(3501)3799

●研究部会・グループ開催案内

・意思決定とOR

日 時：6月4日(土) 14:30~17:00

場 所：金沢大学教育学部103講義室

テーマと講師：(1)「BASIC言語によるコンピュータグラフィックスの一考察」南 俊博(金沢女子短大)

(2)「センサーシステムにおける意思決定法」大藪 多可志(富山国際大学)

問合せ先：金沢大学教育学部数学教室 久志本 茂
Tel.0762(64)5504

・マーケティング・サイエンス

日 時：6月13日(月) 18:00~20:00

いつもより開催時間が1時間早いので、ご注意ください。

場 所：筑波大学大塚校舎(丸の内線・茗荷谷駅徒歩2分)

テーマと講師：「消費者満足II」(1)「トヨタ自動車におけるCS戦略(仮)」橋本博文(トヨタ自動車)

(2)「顧客満足の概念と推定および最適化問題について」

北沢英里子(東京ガス)

問合せ先：筑波大学経営システム科学 木島正明

Tel.03(3942)6856(直通) Fax.03(3942)6829

・自動車市場の計量分析

日 時：6月15日(水) 18:00~20:00

場 所：東京国際大学国際交流研究所(山手線内側高田馬場駅前F Iビル6F(1Fは東海BK))

Tel.03(3205)1677

テーマと講師：「自動車市場の計量分析・総轄」上田恭嗣(東京国際大学商学部)

第2回以後「中期の乗用車セグメント別需要予測(その1, 2)」, 「短期の自動車需要予測(その1, 2)」, 「乗用車セグメント別転移確率と需要構造分析」, 「乗用車販売を動かす要因分析」, 「メーカー別シェア形成の要因分析, 販売奨励金の効果測定(その1, 2)」, 「新製品投入と販売チャネルにおける新車出現の影響」, 「中古車販売における価格設定と販売チャンス」.

問合せ先：東京国際大学 上田恭嗣

Tel.0492(32)1111 Fax.0492(32)1119

・情報ネットワークとその活用

日 時：6月16日(木)

場 所：日本電気本社ビル会議室(三田)

テーマと講師：「グループウェアについて」濱野雅信(富士通)

問合せ先：電力中央研究所情報研究所 小野賢治

Tel.03(3480)2111(代) Fax.03(5497)0318

・待ち行列

日 時：6月18日(土) 14:00~16:30

場 所：東京工業大学本館1-94号室

テーマと講師：(1)「ITC14参加報告」高橋幸雄(東京工業大学)

(2)「吸収過程とその応用」中塚利直(東京都立大)

問合せ先：NEC C&C研究所 小林和朝

Tel.044(856)2316 Fax.044(856)2235

E-mail:koba@sbl.cl.nec.co.jp

・評価のOR

日 時：6月18日(土) 13:30~15:30

場 所：青山学院大学総研ビル(正門を入ってすぐ右手)第12会議室

テーマと講師：(1)「DEAの解釈と展望」刀根 薫(埼玉大学)

(2)「合意形成のためのDEAの利用」杉山 学(東京理科大学)

(ii)

今回が第1回の研究部会です。興味をもたれた方は奮ってご参加されることを期待しております。参加ご希望の方は下記問合せ先までご連絡ください。

問合せ先：NTT通信網総合研究所 上田 徹

Tel.0422(59)3362 Fax.0422(59)2829

E-mail : ueda@tnlab. ntt. jp

・数理計画法

日 時：6月25日(土) 14:00~17:00

場 所：統計数理研究所 3階セミナー室

テーマと講師：(1)「対称行列の空間での線形計画問題、相補性問題、内点法」(キーワード：Interior Point Method, Complementarity Problem, Linear Program, Symmetric Matrices) 小島政和(東京工業大学)、進藤 晋(防衛大学校)

(2)「PC斜張橋の最適斜材張力」(キーワード：3次元フレーム解析、逐次2次計画法、PC斜張橋、最適斜材張力) 高橋俊彦(鹿島建設㈱)

問合せ先：東京理科大学・工学部・教養 矢部 博

Tel.03(3260)4271 内3560, 3545 Fax.03(3260)

0322 E-mail : yabe@jpnst20. bitnet

統計数理研究所・予測制御研究系 伊藤 聡

Tel.03(3446)1501 内553 Fax.03(3446)1695

E-mail : sito@ism. ac. jp

・CIM環境下における生産計画とスケジューリング

日 時：6月23日(木) 18:30~20:30

場 所：青山学院大学総研ビル3階11会議室

テーマと講師：「TCM (Total Capacity Management) におけるシミュレーションとスケジューリング」中野一夫(㈱構造計画研究所)

問合せ先：東京大学先端科学技術研究センター 西岡 靖之

Tel.03(3481)4486 Fax.03(3481)4585

E-mail : nishioka@ai. rcast. u-tokyo. ac. jp

●平成6年度第1回ORセミナー

「多変量データの解析ーコンピュータとの対話形式で進められるその基礎と応用」

日 時：6月24日(金) 9:30~17:00

場 所：東京ガス㈱ 本社13階会議室(〒105 港区海岸1-5-20 Tel.03-3433-2111)

講 師：芳賀敏郎(東京理科大学 教授)

コーディネーター：高橋磐郎(日本大学 教授)

プログラム：

9:30~10:45 データ解析の基礎

11:00~12:30 主成分分析

13:30~15:00 回帰分析の基礎

15:15~17:00 回帰分析の応用

ロジスティック回帰分析

多断層別分析(AID)

協 賛：日本品質管理学会、応用統計学会、日本統計学会、日本応用数理学会、日本経営工学会、情報処理学会、電子情報通信学会、電気学会、計測自動制御学会、システム制御情報学会

参加費：正・賛助会員22000円 学生会員5000円 非会員30000円(協賛学協会の会員は正会員に同じ)

申し込み方法等についてはOR学会事務局までお問合せください。 Tel.03(3815)3351

●会合案内

・第139回新宿OR研究会

日 時：6月21日(火) 12:00~13:30

場 所：レストラン・レダ 新宿センタービル53F

テーマ：「地域における利便性と地価との関係」

講 師：川中子敬至(足利工業大学)

参加費：3000円

・第18回丸の内OR研究会

日 時：6月7日(火) 18:30~21:00

場 所：学士会館(神田錦町3-28)

テーマ：「気象情報の現状と今後の予報」

講 師：中野隆治(㈱ウェザーニューズ取締役)

参加費：丸の内OR研究会会員(無料)

非会員(4000円)当日受付でお支払いください。ただし、参加については1週間前までにお問合わせください。

問合せ先：トーマツ・コンサルティング㈱ 松下芳生
Tel.03(3457)6745

●平成6年度第2回ORセミナー

モダンヒューリスティックス

ーNeural Network, Genetic Algorithm, Simulated Annealing, Tabu Searchの基礎から最新動向までー

平成6年1月に開催いたしました第30回ORシンポジウム「モダンヒューリスティックスの新展開」が好評でしたので、今回はセミナーを企画いたしました。前回と比べて時間に余裕をとりましたので、ベシクな話題から最新動向まで、ゆっくりとお話を伺えると思います。

会場の都合により参加者を80名程度で締め切らせて

いただきますので、ご興味のおありの方は、お早めに申し込みをお願いいたします。

日 時：平成6年9月5日(月) 10:00~17:00

会 場：東京ガス(株)本社大会会議室2F (〒105 港区海岸1-5-20 Tel.03-3433-2111)

オーガナイザー：久保幹雄 (東京商船大学)

プログラム：

10:00~11:50「モダンヒューリスティックス」久保幹雄 (東京商船大学)

13:00~14:50「遺伝的アルゴリズムの基礎と展望」田中健次 (茨城大学)

15:10~17:00「ニューラルネットワークの基礎(仮題)」甘利俊一 (東京大学)

参加費：正・賛助会員22000円 学生会員5000円 非会員30000円

締め切り：定員になり次第

参加ご希望の方は、以下のRegistration Formにご記入のうえ、03-3815-3352 (Fax) またはkubo@ship2.ipc.tosho-u.ac.jp (e-mail) にご送付ください。お問い合わせは、OR学会事務局03-3815-3351 (Tel) までお願いします。

平成6年度第2回ORセミナー(モダンヒューリスティックス)申し込み書

申し込み日： 月 日

お名前：

ご所属：

正会員 賛助会員 学生会員 非会員

ご自宅または勤務先の住所および電話

(Fax., e-mail) 番号：

〒

Tel.

Fax.

E-mail

●第32回シンポジウム

生産スケジューリング・シンポジウム'94

〈〈実践的ロジックの開発に向けて〉〉

スケジューリング・ロジックの進歩

スケジューリング・パッケージの現状と展望

CIMのキー・コンポーネントとしてのスケジューリング

厳しい経済情勢のもと、生産スケジューリングに対する関心が高まっています。昨年、名古屋で機械学会が主催した生産スケジューリング・シンポジウムでは、普段は交流のないさまざまな学会で活動している研究者と実務家が一堂に会し、意外性に富む討論が展開されました。技術の競争と価値観の反省とを促す機会を、今後も多学会の協力で維持したいと考えます。今回は、日本OR学会と日本経営工学会が合同で進める「CIM環境下における生産計画とスケジューリング研究部会」が中心になり、「実践的ロジックの開発に向けて」をメインテーマに、上記3つのテーマを柱として企画しております。

共 催：(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会(幹事学会)、(社)日本経営工学会、(社)日本機会学会、(社)人工知能学会、(社)システム制御情報学会(予定)

日 時：10月11日(火)

場 所：青山学院大学総研ビル(東京 渋谷)

実行委員長：黒田 充(青山学院大学)

問合せ先：青山学院大学理工学部経営工学科 黒田 充

Tel.03(5384)1111 内3503 Fax.03(5384)6516

E-mail:kuroda@cim-lab.ise.aoyama.ac.jp

●平成6年度秋季研究発表会

日 時：10月9日(日)・10日(月・祝)

会 場：青山学院大学総合研究所(青山キャンパス)

懇親会：10月9日(日)18:00より

見学会：10月11日(火)NHK放送センター及びカナダプラス(カナダ大使館新館展示場)(予定)

実行委員長：阿部俊一(青山学院大学)

特別テーマ：リストラクチャリング/リエンジニアリングとOR

発表申込締切：7月15日(土) 必着

(宛先)〒113 文京区弥生2-4-16 学会センタービル 3F

日本オペレーションズリサーチ学会事務局

Tel.03(3815)3351 Fax.03(3815)3352

・研究発表は申込書およびアブストラクトの提出をもって申込受付とします。

・申込書等請求先：日本オペレーションズリサーチ学会事務局(上記参照)

詳細は次号以降で順次お知らせします。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

●アジア太平洋地域オペレーションズ・リサーチ学会連合第3回国際会議

ARORS'94 (The 3rd Conference of Association of Asian-Pacific OR Societies)

期 日：7月26日(火)～29(金)

会 場：福岡リーセントホテル (福岡市東区箱崎 2-52-1 Tel.092(641)7741)

テーマ：Development in Diversity and Harmony

組織委員会：Conference Chairman 近藤次郎

Chairman of International Programme Committee 伊理正夫

Chairman of Organizing Committee 長谷川利治

参加登録・ホテル予約：申込書が3月号にとじ込んであります(すでに論文発表あるいは参加希望の申込みをいただいた方には、同じものを郵便でお送りしてあります)。それを使ってお申し込みください。申込み先は東急観光です(学会事務局ではありませんので、お間違えないようにお願いします)。

協賛学会：応用統計学会，経営情報学会，計測自動制御学会，システム制御情報学会，情報処理学会，人工知能学会，電気学会，電子情報通信学会，地理情報システム学会，土木学会，日本応用数学会，日本経営工学会，日本開発工学会，日本機械学会，日本シミュレーション学会，日本数学会，日本品質管理学会，日本ファジィ学会，日本ロジスティックシステム協会

●第6回RAMPシンポジウム

本年11月24日，25日に大阪工大摂南大学「創立60周年記念館」において開催いたします。セッション名とオーガナイザーおよび講演者，講演題目(仮題)は次のとおりです。

11月24日(木)

「数理計画一般」オーガナイザー大山達雄(埼玉大)

1. 田村明久(電通大)「多面的組合せ論」
2. 品野勇治，松垣正浩，平林隆一(東京理科大)「並列分枝限定法の可能性について」
3. 伏見正則(東京大)「準モンテカルロ法と計算複雑度」
4. 久野誉人，山本芳嗣(筑波大)「A Parametric Simplex Algorithm for Solving a Class of Non-

convex Optimizations」

「確率システムとその最適化」オーガナイザー寺岡義伸(大阪府大)

1. 中井暉久(関西大)「探索理論における数理計画問題」
 2. 玉置光司(愛知大)「最良選択問題とその周辺」
 3. 三道弘明(流通科学大)「カタログ販売におけるカタログ発送打ち切り時期の最適化に関する確率モデル」
 4. 森田 浩(神戸大)「DEA in the Stochastic Case」
- 11月25日(金)

「社会現象と数理計画」オーガナイザー田畑吉雄(大阪大)

1. 大西匡光(東北大)「ポートフォリオ選択の比較静学」
 2. 神谷和也(大阪大)「動学的最適化と顕示選好理論」
 3. 鈴木敦夫(南山大)「航空路のハブの選択について」
- 「数理計画の応用」オーガナイザー米山寛二(姫路短大)

1. 中山弘隆(甲南大)「多目的計画法の応用について」
2. Milan Vlach(北陸先端大)「Application of Mathematical Programming to Machine Learning and Pattern Recognition」
3. 田村亮二，中川義之(住友金属)「鉄鋼の多段製造工程における同期化スケジュール法」
4. 今村佳世，野村淳二(松下電工)「バーチャル・プロダクトと感性工学による最適設計技術の一考察」

詳細は追ってお知らせいたします。

実行委員長 石井 博昭(大阪大学工学部)

●他学協会案内

・第2回関西情報関連学会連合大会(関西支部協賛)

期 日：7月15日(金) 9:30～17:20

会 場：ホテル アウィーナ大阪(旧称：共済組合にわ会館)

統一テーマ：情報ハイウェイ

OR学会関連セッション：「人間尊重の経営情報システム」 講師 徳山博之，辻新六，他

定 員：400名

参加費：一般3000円，学生1000円

問合せ先：関西情報関連学会連合大会事務局(情報処理学会関西支部内)

Tel.06(346)2543 Fax.06(346)2443

●公募案内●

・筑波大学社会学部

募集人員：講師1名

専門分野：経営工学（応用確率論，情報処理）

応募資格：原則として博士の学位を有し35才未満の人

採用予定：平成6年10月

提出書類：履歴書，研究業績一覧表，論文別刷（コピー可），推薦書または本人の自薦書。

応募締切：平成6年6月30日

問合せ先：筑波大学社会学系 山本 芳嗣

Tel.0298(53)5001 Fax.0298(53)5070

E-mail:yamamoto@shako.sk.tsukuba.ac.jp

・広島修道大学商学部

募集人員：教授，助教授または講師1名

担当科目：統計学（経済統計学を含む）

応募資格：大学院博士課程の単位修得者（1995年3月取得見込みを含む）またはこれと同等の資格・経歴を有する人。

採用予定：平成7年4月1日

応募締切：平成6年7月31日

提出書類：履歴書，研究業績一覧，著書，論文等（コピー可），小論文（題名：大学教育改革に対する抱負，2000字程度）他

問合せ先：人事課人事係 Tel.082(830)1105

・山口大学工学部知能情報システム工学科

募集人員：教授1名

専門分野：システム工学，ORならびにその関連分野

担当科目：計画工学関連分野

応募資格：博士号取得者で大学院博士後期課程の研究指導のできる人。50歳以上が望ましい。

採用予定：平成7年4月1日

提出書類：履歴書，研究業績リスト，論文別刷（学位論文を含む）を各2部。

応募締切：平成6年8月31日

問合せ先：〒755 宇部市常盤台2557 山口大学 工学部知能情報システム工学科主任 山口静馬

Tel.0836(35)9481 Fax.0836(29)0053

・近畿大学工学部経営工学科

募集人員：講師（場合によっては助手）1名

担当科目：原価工学・経済性工学関連科目

応募資格：35才前後までで博士課程後期修了者あるいはこれと同等の能力があると認められる者。

採用予定：平成7年4月1日

応募締切：平成6年9月10日

提出書類：履歴書，研究業績リスト，論文別刷

送付先：〒737-01 広島県呉市広古新開5-1-3

近畿大学工学部呉学舎事務室長 丹羽五十一（経営工学科教員応募と朱書き書留にて郵送のこと）

問合せ先：近畿大学工学部経営工学科学科長 天田三郎 Tel.0823(71)9171 内211

事務局インフォメーション

[I] Faxを更新しました。夜間，土・日曜日の受信が可能となりましたので，ご利用ください。ただし研究発表会など，長期間事務所を閉じる場合はoffにいたします。

[II] 事務局夏期休暇

8月9日(火)～15日(月)といたしますので，よろしく願いいたします。

正会員 5,000人へ向けて!!

会員増強キャンペーンの展開

(庶務幹事会)

創立40周年はもう間近かです。(1997年)21世紀を目前に世の中は大きく変わりつつあり，OR学会の各分野におけるその使命もますます重要になるものと思われまます。

学会諸活動の活発化・活性化の根底，基盤にあ

るのが，学会を支える会員の数であることは言うまでもありません。

この機会に会員倍増運動を展開いたしましょう。会員1人が1人を推薦し，創立40周年は，倍増した構成メンバーでその記念日を祝いたいものです。

●新入会員

—正 会 員—

- *青 沼 君 明 01012310 ㈱三菱銀行 商品開発室
*赤 松 隆 01012303 豊橋技術科学大学 知識情報工学系
*生 駒 憲 治 01012320 N T Tデータ通信㈱ 市場創造部
*石 野 章 夫 01012333 ㈱インテック・システム研究所 A I 研究部
*伊 藤 秀 俊 01012340 I B M Asia
*今 井 桂 子 01012360 中央大学 理工学部情報工学科
*大 日 康 史 01012354 立命館大学 経済学部
*勝 木 太 一 01108913 松阪大学 政治経済学部
*金 子 美 博 01108950 早稲田大学 理工学部電子通信学科
*木 村 和 彦 01108924 滋賀県 湖北地区農業改良普及所
*草 薙 顕 01108930 川崎製鉄㈱ 千葉製鉄所企画部能率室
*KRISHNA KUMAR 01991200 N T T 通信網総合研究所トラヒック研究部性能評価法研究グループ
*神 戸 智 明 01108943 高沢産業㈱ 東信建設資材部工事課
*崔 文 田 01991190 慶應義塾大学 理工学部管理工学科
*佐 藤 賢 一 01206410 ㈱東芝 生産技術研究所メカトロニクス開発センター生産技術開発担当
*杉 浦 規 夫 01206393 ㈱豊田中央研究所 システム1部ロボット知能G
*鈴 木 知 巳 01206405 中国電力㈱ 情報システム部
*谷 内 進 01307254 ㈱三和総合研究所 経営戦略第1部
*種 崎 都 章 01307260 ㈱セゾン情報システムズ システム技術部
*玉 木 彰 01307270 産能大学 経営情報学部
*田 村 亮 二 01307294 住友金属工業㈱ システムエンジニアリング事業本部情報・通信研究開発部
*津久井 英 喜 01307300 プラネット物流㈱
*中 井 史 郎 01404670 横河・ヒューレット・パッカード㈱ セールスサポートセンター
*中 西 一 仁 01404680 小野田セメント㈱ 生産技術研究所プロセス制御チーム
*中 野 冠 01404693 ㈱豊田中央研究所 ロボティクス研究室ロボット知能G
*新 田 真 三 01404704 ㈱三和総合研究所 経営戦略第一部
*林 谷 嘉 博 01506265 近畿大学 工学部経営工学科
*原 聖 基 01506231 札幌市 中央区福祉部保護二課
*秀 島 栄 三 01506274 京都大学 工学部土木工学科土木計画学講座
*福 田 宏 01506283 静岡県立大学 経営情報学部経営情報学科
*船 木 謙 一 01506240 ㈱日立製作所 生産技術研究所第一部
*古 田 好 治 01506306 福岡女子短期大学 家政科
*本 所 又 嗣 01506254 三洋電機㈱ メカトロニクス研究所企画課
*松 崎 健 一 01605604 住友金属工業㈱ システムエンジニアリング事業本部情報・通信研究開発部
*村 上 宗 隆 01605570 ㈱ニューテクノロジー
*村 松 正 和 01605610 上智大学 理工学部機械工学科
*山 田 幸 男 01704093 住友軽金属工業㈱ 伸銅所製造部
*山 本 晋 01704110 ソニー㈱ 通商・渉外グループ渉外部
*山 元 進 01704102 日本モトローラ㈱ 半導体事業部製造本部工場自動化推進室

—学 生 会 員—

- *石 田 和 成 02003640 電気通信大学 大学院情報システム学研究科情報ネットワーク学専攻

- *猪原 健弘 02003650 東京工業大学 総合理工学研究科システム科学専攻
- *大道 典子 02003670 埼玉大学 政策科学研究科
- *小野 理恵 02003662 東北大学 大学院経済学研究科修士過程
- *Castro Benito 02991490 筑波大学
- *河原 三紀郎 02102330 東京大学 大学院工学系研究科計数工学専攻第3講座
- *黒石 元朗 02102343 豊橋技術科学大学 大学院工学研究科知識情報工学専攻修士課程
- *國米 充之 02102350 電気通信大学 大学院情報システム学研究科情報ネットワーク学専攻
- *古長谷 聡 02102373 豊橋技術科学大学 大学院工学研究科修士課程知識情報工学専攻
- *後藤 繁生 02102363 東京工科大学 工学部情報工学科
- *佐久間 雅 02202020 東京大学 大学院総合文化研究科広域科学専攻
- *鈴木 克典 02202031 北海道大学 大学院工学研究科
- *角田 晴久 02301844 神戸大学 大学院工学研究科
- *長野 史裕 02401390 東京理科大学 大学院工学研究科経営工学専攻
- *西野 嘉彦 02401400 筑波大学 第三学群社会工学類
- *平石 善理 02501730 東京大学 大学院総合文化研究科広域科学専攻
- *三村庄 一 02601610 埼玉大学 大学院政策科学研究科
- *森 治憲 02601620 学習院大学 大学院博士後期課程
- *矢野 涉 02701390 電気通信大学
- *横山 哲男 02701400 東京理科大学 大学院工学研究科経営工学専攻
- *林 敬三 02991480 早稲田大学 大学院商学研究科

— 賛助会員 —

- 栗山産業(株) 03100421 代表者・連絡者 代表取締役社長 栗山憲一郎
- (株)エス・アール・エー東北 03000432 代表者 代表取締役社長 高谷奈津夫
連絡者 常務取締役 斉藤慶二
- コベルコシステム(株) 03100434 代表者 代表取締役社長 五代友和
連絡者 企画管理部副部長 曾我 保之